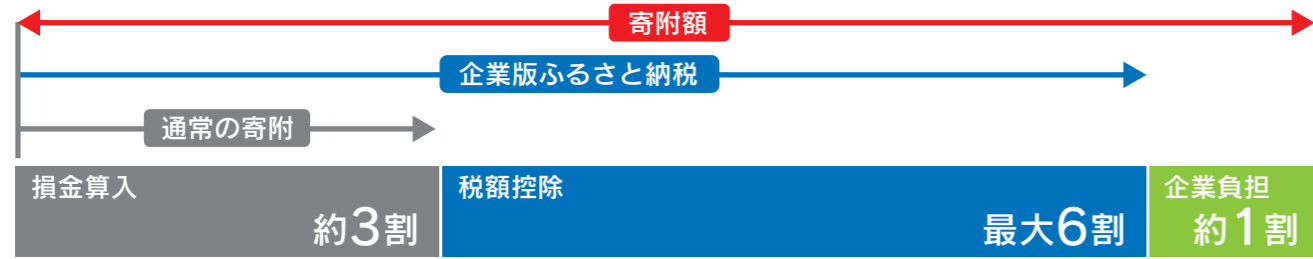




企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは?

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。通常の地方公共団体への寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。



【例】1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

税目ごとの 特例措置の内容	特例措置の内容
法人住民税	寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
法人税	法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度(法人税額の5%が上限)
法人事業税	寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

税額控除の手続(申告)や算出に関しては、税理士や所管する税務署へご相談ください。

留意事項

- ・本制度を活用して宮崎県へ寄附ができるのは、宮崎県外に本社がある企業です。
- ・1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

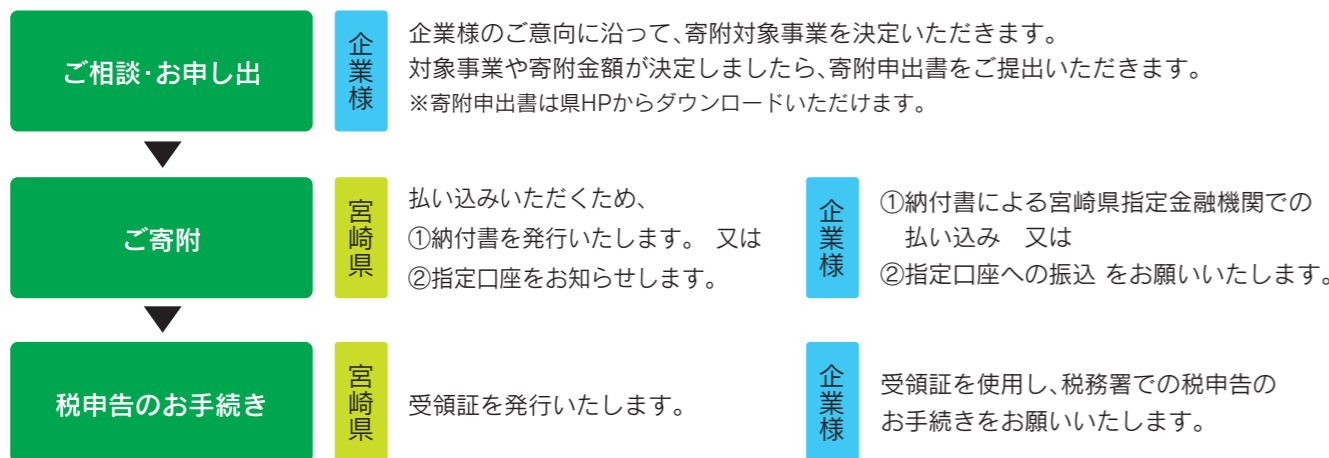


活用するメリット

- 最大約9割の軽減効果を活用しながら、社会貢献や企業のPRをはじめとする事業展開につなげることができます!
- 県ホームページや県広報誌等において寄附企業様をご紹介します! ※県広報誌は年1回掲載、33万5,000部発行予定
- 県知事から感謝状の贈呈を行います!(100万円以上の寄附が対象です。)



寄附の流れ



宮崎県 企業版ふるさと納税のご案内

令和8年度版



日本のひなたに、
あなたのチカラを。

問合わせ先

宮崎県総合政策課 TEL:0985-26-7115 E-mail:sogoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp
 宮崎県東京事務所 TEL:03-5212-9007 E-mail:myz-tokyo@pref.miyazaki.lg.jp
 宮崎県大阪事務所 TEL:06-6345-7631 E-mail:myz-osaka@pref.miyazaki.lg.jp
 宮崎県福岡事務所 TEL:092-724-6234 E-mail:myz-fukuoka@pref.miyazaki.lg.jp

「宮崎県 企業版ふるさと納税」で検索 県HPで、より詳しい内容を掲載しております。
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sogoseisaku/kense/sesaku/20160414131933.html>





宮崎県では企業版ふるさと納税を活用して次の8つのプロジェクトを推進しています。

1 安心して子どもを産み育てられる環境の整備

子育て応援プロジェクト

地域の中核病院として、県民が安心して子どもを産み育てられる環境を医療面から支援します。また、子ども食堂等をサポートするフードバンクの支援や児童虐待に関する夜間の相談体制整備などにより、子どもたちを貧困や虐待から守る取組を推進します。

- 募集事業
 - ・県立病院周産期・小児医療体制整備等事業
 - ・子どもの貧困対策促進事業
 - ・子どもたちを虐待から守るための体制整備事業 等

事業のポイント

- ・疾患がある妊婦や低出生体重児など、リスクの高い患者の受入に必要な機能の維持・拡充
- ・子どもの貧困対策や虐待防止対策の強化により、子どもを守り、健やかに育てることができる環境づくりの促進



2 宮崎でがんばる若者を応援

若者応援プロジェクト

県内企業に就職した若者に対し、奨学金の返還に係る費用を助成するほか、学校への支援を通じて、若者の専門的な職業教育の充実を推進します。

- 募集事業
 - ・ひなた創生のための奨学金返還支援事業
 - ・私立専修学校産業人材育成事業 等

事業のポイント

- ・奨学金返還を支援し、宮崎の産業を担う若者のUIターン 地元就職・定着をサポート（平成29年度～令和7年度実績 延べ480名）
- ・専門学校における職業教育の充実を図り、次世代を担う人材を育成 ※皆さまの寄附が、より多くの若者の支援につながります！



3 神楽をユネスコ遺産に！文化の力で地域の課題を解決！

文化応援プロジェクト

神楽の魅力を県内外に発信し、関係人口を創出するための取組や文化を核とした持続可能な地域づくりを推進します。

- 募集事業
 - ・首都圏での神楽公演を実施する事業
 - ・将来を担う子どもたちへのふるさと講座事業
 - ・アーツカウンシルみやざきを軸とした、文化で地域を盛り上げる事業 等

事業のポイント

- ・神楽の2028年ユネスコ登録に向けた新たな価値創造に挑戦
- ・文化を教育や福祉、観光等と掛け合わせ、多角的に地域課題を解決 ※2028年世界の舞台で皆様の応援が形になります。



4 レガシーを活用した「スポーツの成長産業化」

「スポーツランドみやざき」推進プロジェクト

観光振興・地域経済の活性化を図るため、2027年開催の宮崎国スポ・障スポをレガシーとした大規模大会やキャンプ誘致の強化による「スポーツの成長産業化」を目指します。

- 募集事業
 - ・スポーツキャンプや大会の受け入れ支援事業
 - ・「宮崎をテニスの聖地へ」国際大会の開催・競技力強化支援事業 等

事業のポイント

- ・国際大会やプロキャンプをはじめ様々な大会・キャンプを戦略的・継続的に誘致・開催することによる「聖地化・ブランド化」
- ・本県選手の強化を支援するため、テニス競技において、県外トップ選手を招いた大会やジュニア大会を開催



5 豊かな森林資源を活用し、脱炭素社会を実現

ゼロカーボン推進プロジェクト

34年連続スギの生産日本一を支え、また災害防止にもつながる豊かな森林資源を守るため、再造林率日本一に挑戦します。また、林業の担い手の育成と県産木材の活用を進め、脱炭素社会と産業成長の実現に向けて取り組みます。

- 募集事業
 - ・水を貯え、災害に強い森林づくり事業
 - ・「みやざき林業大学校」担い手育成総合研修事業
 - ・みやざき木の魅力発信事業 等

事業のポイント

- ・水源地等の上流域での広葉樹の造林等への支援
- ・「みやざき林業大学校」で、実践的な人材育成を総合的に実施
- ・自然素材の心地よさの体験など、県産木材の魅力をもっとPRする拠点施設の整備を支援



6 宮崎の農業を未来へつなぐ

農業の未来応援プロジェクト

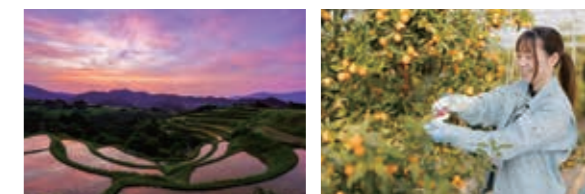
世界農業遺産など伝統的な農林業や農村文化等を守っていくための取組や宮崎で農業を志す新規就農者や企業などの担い手を強力に支援します。

また、安全安心な食料供給体制の構築と稼げる農業の実現に向け、革新的な農業技術の開発に取り組みます。

- 募集事業
 - ・みやざきの農業遺産活性化協働事業
 - ・農業の担い手等をサポートする事業
 - ・食料供給基地としての宮崎の農業技術開発事業 等

事業のポイント

- ・民間企業等との協働を強化することで、農業遺産の価値や魅力を発信
- ・宮崎での新規就農や参入の促進、多様な方が安心して働ける環境づくりの実現
- ・農業先進県の強みを生かし、地球温暖化に負けない新しい品種や技術の開発を加速化



7 宮崎の食資源から、新たなビジネスの創出やファンを拡大

フードビジネス創出プロジェクト

宮崎の豊かな農畜産物などの食資源の魅力をもっと高めるために、多様な事業者の連携による新商品やサービスの開発支援、みやざきブランドのファンを拡大する取組などにより本県フードビジネスの振興に取り組みます。

- 募集事業
 - ・みやざきLFPなど食資源の高付加価値化を支援する事業
 - ※LFP(Local Food Project)とは
 - 多様な事業者の連携による新ビジネスを創出する取組
 - ・みやざきブランドのファン拡大に向けたプロモーションや産地づくりに取り組む事業 等

事業のポイント

- ・みやざきLFPで300以上の多様な事業者が交流・連携し、新たなビジネスを創出
- ※県外企業の皆様もLFPプラットフォームに参画でき、県内事業者との新たなビジネスマッチングも期待できます
- ・産地の努力や想いを大消費地に伝える農畜産物フェアやスタンプラリー等による、本県農業のファンを拡大



8 魅力あふれる「美しい宮崎」の創生

魅力あふれるまちづくりプロジェクト

気軽に誰もが参加でき、多様な人々の交流の場ともなる花の植栽活動への支援等を通じ、観光・スポーツキャンプ等に向けた花によるおもてなしや、「美しい宮崎」の創造と継承に取り組みます。

また、「人と動物との共生社会」の実現に向けて、動物愛護の啓発活動や譲渡会など様々な取組を支援します。

- 募集事業
 - ・みんなで取り組む「美しい宮崎づくり」事業
 - ・ペットの正しい飼い方の普及事業 等

事業のポイント

- ・花の植栽等に取り組む県内各地の団体や学校等を支援
- ※県民の手による観光地づくりや来県者へのおもてなしの環境整備につながります
- ・ペットの正しい飼い方のルールを広める取組や保護された犬や猫が新しい家族と出会うための取組を支援



8つのプロジェクト以外であっても、ご要望に応じて寄附プロジェクトを組成することもできますので、お気軽にご相談ください。